

# 千年の歴史と伝統 天明鋳物

天慶年間（938～947）に河内国（現大阪府岸和田市付近）から5人の鋳物師が移住し、藤原秀郷の命で兵器類を鋳造したのが始まりとの説もあり、「倭漢三才図会」（江戸時代刊行）には「関東の天明金を以って良と為す」と記されました。その歴史を今に伝える仏像（P31参照）、大鐘、モニュメント、鋳造所を訪ねてみましょう。「天明鋳物」は、令和5年1月、地域国体商標に登録、令和6年3月には「佐野の天明鋳物生産用具及び製品（1,556点）」が国重要有形民俗文化財に指定となりました。

## ① 栗崎鋳工所

佐野市亀井町 2618 ☎ 0283-22-0952 MAP 佐野駅周辺図 H-11

江戸時代には「関東の天明金をもって良となす」と称され、千年の歴史と伝統の技法を今に伝える「天明鋳物」の店。丹念に手で磨き上げ、艶だすことによって生まれる朱銅の花瓶や香炉、古来より伝わる技法で作る茶釜等の作品や、文鎮、朱入れ、昔懐かしいバーコード等も取り揃えています。鉄器・銅器の修理や修復を承っています。



## ③ 正田鋳造所跡

佐野市金吹町 2340 ☎ 0283-22-0802 MAP 佐野駅周辺図 H-11

佐野で隆盛を誇った正田の本家。入口には天才と謳われた正田暎谷の字で彫られた看板を見ることが出来ます。※見学の受付はしていません。



## ⑤ 佐野鋳造所跡

佐野市金屋仲町 2480 MAP 佐野駅周辺図 H-11 ☎ 0283-22-0556

かつては佐野鋳造所として、約700坪の敷地内で鋳物工場を営んでいました。現在、鋳物の製造はしていませんが、キュー（炉）を覆っていた建物が残っています。



## ② 若林鋳造所



佐野市大祝町 2398 MAP 佐野駅周辺図 H-11 ☎ 0283-22-0454

（見学の際は連絡してください）

弘化3年（1846年）創業。当主若林秀真氏は6代目天明鋳物師。伝統的技法により、唐澤山神社拝殿の神鈴、奈良東大寺の茶之湯釜「大佛釜」京都・三千院「三千歳の鐘」等を制作。天明鋳物生産用具等が令和6年3月に国的重要有形民俗文化財に指定され、その多くが、若林鋳造所に収集保存されていました。

## ④ 正田利右衛門家跡



佐野市金吹町 2351（現：JA 佐野） MAP 佐野駅周辺図 H-11

正田利右衛門氏は、文化8年（1811年）に、先代利右衛門の長男として生まれました。正田家は、天明鋳物師宗家の一つで鋳物業の他彦根藩佐野領の御用金係りを務めました。

### まちなかの天明鋳物

- Ⓐ 公衆電話ボックス
- Ⓑ アークステージモニュメント（藤原秀郷公の武具をイメージ）
- Ⓒ 観音寺 阿弥陀如来座像（市指定文化財）
- Ⓓ 佐野市觀光物産会館（展示品・販売品）
- Ⓔ 宝龍寺 阿弥陀如来座像（市指定文化財）
- Ⓕ さのまる像
- Ⓖ 佐野駅前時計塔
- Ⓗ 市役所南側時計塔

## ⑥ 佐野厄よけ大師（惣宗寺）・銅鐘

佐野市金井上町 2233 ☎ 0283-22-5229 MAP 佐野駅周辺図 H-11

明暦4年（1658年）に天明の鋳物師100余人が合作し、菩提寺である惣宗寺に寄進した大鐘があります。市内最古のもので鐘を吊す竜頭は、竜の子である「ホロウ」の形をとり、首で吊す姿は類を見ないほどで、天明鋳物師の鋳造技術の最高峰を示した梵鐘です。

市指定文化財



## ⑦ 金山神社

佐野市金井上町 2270-1 MAP 佐野駅周辺図 H-11

治安2年（1022年）に創建され、寛保2年（1742年）に改築し現在に至ります。「かねがみさま」と呼ばれる鋳物師の信仰を集めています。



## ⑧ 星宮神社 銅造鳥居

佐野市大蔵町 2928 ☎ 0283-22-1668 MAP E-7



## 街のランドマーク

① 佐野駅前交流プラザ「ぱるぱーと」 ② まちなか活性化ビル「佐野未来館」

☎ 0283-27-0005

1階 公共交通の待合所・観光案内コーナー  
2階 多目的ホール・子育て支援まちなかプラザ  
屋外 交流広場

1階 人間国宝 田村耕一陶芸館  
2階 市民ギャラリー  
3階 チャレンジショップ

### 佐野観光ボランティアガイド協会

多くの皆様に佐野の素晴らしさを伝えようと、市民で結成したボランティアガイド団体。市内散策のお供に是非ご利用下さい。

【お申込み・お問合せ】 佐野市観光推進課 ☎ 0283-27-3011（平日）  
または佐野市観光協会 ☎ 0283-21-5111（土日祝）

